

# 幼児の教育 第七十七卷 (昭和五十三年) 総目録

のことから！ 坂口 亮

## ◆三号

幼児を育てる社会づくり 岡田 正章

対談 最近の教育はさっぱりわからない 浅野順一／周郷博

春の七草のこと 和田 陽平

ひとりひとりの子どもを見つめて(最終

回) 赤羽美代子

ことばと幼児―読書について― 村石 昭三

「黒いノート」より 村田 修子

私の保育 小林 暉親

オーストラリア・ニュージールランドの幼

児教育 津守 真

海外文献紹介

図書紹介 伏見 満枝

飛ぶ折り鶴 ◆四号

日本人の「甘え」について 中村 英勝

冬鳥 梶山 俊夫

オオバコとのつきあい 藤原 勲

私の幼児教育論 藤永 保

手 清水エミ子

## ◆一号

道を尋ねて 千谷 七郎

フレーベルと東独―フレーベルの遺跡を

訪ねて― 坂元彦太郎

子どもとの出会い―人と文化の蘇生― 本田 和子

ひとりひとりの子どもを見つめて⑨ 赤羽美代子

人でつづる保育史―大原幽学の生涯と教

育思想― 坂田 澄

ゆとり 村田 修子

私の保育 畔柳美代子

私の幼児教育論 南館 忠智

海外文献紹介

保育の体験と思索―子どもの世界の探究

―(十三) 津守 真

講演 行動の意味の理解

イーディス・フェルメール

◆二号

かいた婦人の村のこと 堀内 康人

私の幼児教育論 三宅 和夫

うしろ姿とせなか 森田 宗一

せなか 今泉 吉晴

せなか 高沢 良子

ひとりひとりの子どもを見つめて⑩ 赤羽美代子

私の保育 中島佐知子

幼児は自然の中で育ち合う―幼児教育に

対する両親の意識調査から― 西本 美節

映像の中で背中が表現する愛・別れ・孤

独 高沢 英一

せなか 豊田 一秀

せなか―親となつて思うこと―

中村美智子

おと 村田 修子

海外文献紹介

保育の体験と思索―子どもの世界の探究

―(十四) 津守 真

講演 子どもを見て考える―股関節脱臼

サルは木から落ちない

岩本 光雄

料理の手

辻 嘉一

手

竹中 京子

手と舞踊

森下はるみ

きっかけ

村田 修子

私の保育

丸山くみ子

子どもと共なる日々

依田満寿美

手作りの遊具・教材

山中 久江

保育過程の分析―三歳児クラスの一年間

大滝ミドリ

保育の体験と思索―子どもの世界の探究

津守 真

◆五号

日本の幼児教育の今日的課題

南 信子

空と草と

和田 陽平

五月の天気雑話

大後 美保

幼児たちから学ぶかすかずのこと①

丸山 ふみ

講演 食事はすこやかな性格をつくる

稲垣 長典

私の保育

松田 英子

私の幼児教育論(その一)

下山田裕彦

子どもと共なる日々

高橋 洋代

神さま? と空と

神沢 利子

四日市の空

田口 鉄久

空・草・芽

村石 京子

「経験」

村田 修子

大人になってゆく子ども―「赤ずきんちゃん」をめぐって―

「経験」

津守 房江

ニューヨークの中の日本人(その一)―

子どもの世界―

佐藤奈美子

「国際児童年」を迎えるにあたって

◆六号

幼児とのり

荘司 雅子

書物と糊

林 健造

「和紙と墨」(書道用)をつくるときの

「のり」について

庄司 浅水

子どもとのり

戸田 金作

幼児たちから学ぶかすかずのこと②

原口 純子

講演 中国の近代化

丸山 ふみ

経験―悲しい経験・その一―

市古 宙三

私の幼児教育論(その二)

村田 修子

下山田裕彦

のりの思い出

岩淵 恵

糊

堀合 文子

木材をつなぎ合わせる

山本 孝

子どもの活動と保育空間(その一)

堀井 仁子

北国だより

白鳥美智子

ニューヨークの中の日本人(その二)―

子どもの世界―

佐藤奈美子

保育の体験と思索―子どもの世界の探究

◆七号

ライフプランニングとしての幼児教育

津守 真

人でつづる保育史―高崎能樹先生の生涯

牛島 義友

とその教育活動(その一)―

小林 公一

幼児たちから学ぶかすかずのこと③

丸山 ふみ

海

豊永富佐子

帆

矢島 昂

海の夢

秋山 達子

子どもと共なる日々―こどもたびごっこ

について―

榎田 正子

私の保育日誌

太田 留美

子どもの活動と保育空間(その二)

堀井 仁子

大人になってゆく子ども

磯貝 保子

海に想う

山根 雅信

無人島にいだんだ子どもたち

宮内 正民

はるかな海

飯沼 佳子

海外文献紹介

経験―悲しい経験・その二―

村田 修子

ニューヨークの中の日本人(その三)―

子どもの世界―

佐藤奈美子

保育の体験と思索―子どもの世界の探究

(十七)―

津守 真

◆八号

小さな火花のピエロ―「線香火花」に寄

せて―

河辺 泉

ある幼児の死生観―孫との対話から―

講演

辻 正三

ビフォア・スクーリング―子ども

の心とからだを汚染から救わなければ

―

周郷 博

幼児たちから学ぶかざかざのこと④

丸山 ふみ

児童文化探訪 線香火花をたずねて

皆川美恵子

線香火花の思い出

高崎 斐子

線香火花

豊田 麻江

信濃の花火

清水いく子

線香火花

田中三保子

経験―その三―

村田 修子

永瀬義郎先生のこと

赤間 峰子

人でつづる保育史―高崎能樹先生の生涯

とその教育活動(その二)―

小林 公一

子どもの活動と保育空間(その三)

―(十八)―

堀井 仁子

保育の体験と思索―子どもの世界の探究

―(十九)―

津守 真

◆九号

生活者としての子ども

ルソーの夢―むすんでひらいて考―(そ

の二)

海老沢 敏

私の幼児教育論

玉井 収介

クリちゃんの動物園散歩(二)

幼児たちから学ぶかざかざのこと⑤

根本 進

私の保育

丸山 ふみ

乳幼児集団保育の問題点―To Work or

水野 恭子

Not to Work―

黒田 実郎

集団保育の適齢期に関する研究

横浜恵三子

Hちゃんの笑い

本田 和子

子どもと共なる日々

山本 秀子

海外文献紹介

保育の体験と思索―子どもの世界の探究

―(十九)―

津守 真

◆十号

無精な発想

太田 次郎

ルソーの夢(その二)

海老沢 敏

私の保育

吉岡 晶子

幼児たちから学ぶかざかざのこと⑥

丸山 ふみ

大人になってゆく子ども

三浦 武

人間とは何だろう?―その最低点の記録

―

深津 文雄

私の保育日誌

太田 るみ

子どもと共なる日々

佐野 恵子

「アタッチメント」雑感

浅見千鶴子

海外文献紹介

保育の体験と思索―子どもの世界の探究

―(二十)

津守 真

◆十一号

女子どもをそまつにする民族は滅亡する

森田 宗一

ルソーの夢(その三)

私の保育

岩本 典子

幼児専用はさみの設計

はさみ 切り紙 紙切り紙 原口 純子

にぎりばさみとx年のつき合い

岡田 恵子

クリちゃんの動物園散歩(二)

根本 進

幼児たちから学ぶかざりかざりのこと⑦

丸山 ふみ

倉橋賞受賞論文 幼児における空間的な

量を表わす言語の発達(その一)

森 一夫・他

種子島と種子鉢

潮 朱美

母の面影と鉢

辻 嘉一

「はさみ」雑考

小池 三枝

児童文化探訪 ローセキをたずねて

皆川美恵子

大人になってゆく子ども

海外文献紹介

飯嶋日出美

◆十二号

保育・保育者の国際交流

ルソーの夢(その四)

山下 俊郎

私の保育

幼児たちから学ぶかざりかざりのこと⑧

海老沢 敏

サンタクロースの原像

タイにおける幼児教育

斎藤 美和

ニラモル・チャユツハキ

丸山 ふみ

岬の幼稚園

倉橋賞受賞論文 幼児における空間的な

量を表わす言語の発達(その二)

本田 和子

子どもと共なる日々

過疎地の保育者について

森 一夫・他

保育の体験と思索―子どもの世界の探究

―(二十一)

西 淑

第七十七巻総目録

松川由紀子

津守 真

幼児の教育 第七十七巻第十二号

十二月号 © 定価二二〇円

昭和五十三年十一月二十五日 印刷

昭和五十三年十二月 一日 発行

112 東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 津 守 真

発行人 津 守 真

112 東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

108 東京都港区三田五ノ二ノ一

印刷所 図書印刷株式会社

101 東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京九一一九六四〇番

●本誌御購読についての御注文は発売

所フレイベル館にお願いいたします

※万一製品不良本がございましたら、おとりかえいたします。